

# 第36回静岡県少年少女空手道選手権大会

静岡県空手道連盟 会長 服部 貞 諠

競技委員長 田辺 豊

## 1. 開催日時 令和3年5月5日(祝・水)

選手集合・受付・競技開始はカテゴリごと行う。

審判会議(会議室にて) 7:00～ 大会終了予定 16:30

試合開始 7:30

## 2 会場 静岡市北部体育館(アリーナ・柔道場・剣道場)

静岡県静岡市葵区松富4丁目14-1 TEL:054-255-6262

## 3 主催 静岡県空手道連盟

## 4 競技内容

### (1)形競技

○個人戦 ★エントリー形・組手どちらか1種目

[1] 小学生1年男子の部	[5] 小学生3年男子の部	[9] 小学生5年男子の部
[2] 小学生1年女子の部	[6] 小学生3年女子の部	[10] 小学生5年女子の部
[3] 小学生2年男子の部	[7] 小学生4年男子の部	[11] 小学生6年男子の部
[4] 小学生2年女子の部	[8] 小学生4年女子の部	[12] 小学生6年女子の部

### ○形の種類

・基本形:平安またはピンアン初・2・3・4・5段、ゲキサイ1・2

・指定形:全空連競技規定付録7の指定形(第1指定形、第2指定形)

(注)得意形は選択できない。

○競技規定 全空連競技規定及び競技委員会打合せ細則に準じて行う。

(令和3年4月改正ルールに準拠)(大会開催時における最新の全空連競技規定に準拠)

※女子:道着の下に着るTシャツは白地の無地とする。(ワンポイントも不可)

①フラッグ方式

②審判団は5人制とする。

③ベスト16までの対戦までは、全空連基本形1～4から選択し、同じ形を繰り返し演武できる。(注)ベスト16までは指定形は演武できない。

④ベスト8からは、全空連第1指定形、第2指定形及び、これまでに使用していない全空連基本形1～4から選択する。(繰り返し可)

(2)組手競技

○個人戦 ★エントリー形・組手どちらか1種目

[1] 小学生1年男子の部	[5] 小学生3年男子の部	[9] 小学生5年男子の部
[2] 小学生1年女子の部	[6] 小学生3年女子の部	[10] 小学生5年女子の部
[3] 小学生2年男子の部	[7] 小学生4年男子の部	[11] 小学生6年男子の部
[4] 小学生2年女子の部	[8] 小学生4年女子の部	[12] 小学生6年女子の部

○競技規定 全空連競技規定及び競技委員会打合せ細則に準じて行う。

(令和3年4月改正ルールに準拠)(大会開催時における最新の全空連競技規定に準拠)

※女子:道着の下に着るTシャツは白地の無地とする。(ワンポイントも不可)

①トーナメント方式で、3位決定戦も行う。(※上記11 組み合わせ抽選参照)

②競技時間内に6ポイント差または競技終了時に得点の多い者を勝者とする。

同点の場合、先取した者を勝者とするが、先取なき場合は主審及び副審にて判定を行う。  
再試合は行わない。

③競技時間は1分間でフルタイム制とする。

④安全具 組手競技において下記の安全具を着装すること。

※選手間での安全具の貸し借りは行わないこと。

- |  |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"><li>・全空連検定拳サポーター<br/>(赤・青[白色使用不可]、小学生用赤・青リバーシブル拳サポーター)</li><li>・全空連検定メンホーNo.6以上</li><li>・全空連検定ボディプロテクター(稽古着の内側)</li><li>・全空連検定シンガード及びインステップガード</li><li>・ファールカップ(男子)着装は小学3年以上とし、1・2年生は所属の指導者の判断に委ねる。</li><li>・なお、これらの安全具は選手各自において用意すること。</li><li>・安全具を着装しない選手は出場できない。</li></ul> |
|--|

5 種目 ○形競技(個人戦) ○組手競技(個人戦)

・全日本少年少女選手権大会の出場者数(各競技2名)は同大会の要項(未発効)により増減することがある。

6 参加資格 次の(1)~(3)の全てを満たしていることを参加資格とする。

(1)参加支部は静岡県空手道連盟に加盟していること

(2)参加競技部門は大会開催日時点の学年の部とする。

(3)参加選手は(公財)全日本空手道連盟(以下、「全空連」)の会員であること。

※大会前日までに会員申請をしていない選手は、失格とする。

7 参加料 個人戦(1競技・1名) 2,000円 注)形・組手どちらか1種目を選ぶ。2種目に出場することはできない。

## 8 参加料振込先

金融機関：清水銀行 中田支店 店番：308 口座番号：普通 2207318 口座名義：静岡県少年少女大会
---

## 9 申込み締切り 令和3年3月28日(日)(参加料振込期限)

・振込の際は、「支部名」で振込を行うこと。

**※入金確認のため必ず支部名での入金をお願い致します。**

・申込書は下記の申込み先まで郵送またはE-mail 送信すること。

(申込書の電子データを下記申込先のE-mail アドレス宛てに請求できる)

・静岡県空手道連盟HP(<https://www.seikuren.com/>)からも申込書をダウンロードできます。

※締め切り日以降の受付は一切行わない。

## 10 申込み先

静岡県空手道連盟選手権大会実行委員会 堀池 琢馬 住 所：〒424-0057 静岡市清水区堀込525 アムールHaruta B204 連絡先：090-4793-4068 メールでのお申し込みはこちらまで→E-mail: jkf_shizuoka@yahoo.co.jp
---

## 11 大会係員及び審判員

審判員の不足が予想されます。各支部からご協力をお願いします。

## 12 組合せ抽選

・抽選は競技委員会にて行う。

・平成31年度(前々年度)当大会での入賞選手(ベスト4以上)をシード対象とする。

・昨年全日本少年少女空手道選手権大会が行われなかったため、今大会はスーパーシード対象者は無とする。

## 13 参加上の注意事項(平時からの注意点)

・全日本少年少女空手道選手権大会のワッペンは、必ず外して下さい。

・競技当日の傷害等の応急処置は主催者が行うが、その後の責は負わない。

・感染症等への感染が確認されても、主催者はその責を負わない。

・参加選手はスポーツ傷害保険に加入しておくこと。

・体調不良者や興奮しやすい性格等、相応しくない者は出場させないこと。

・空手衣の刺繍の色・紐の有無・形競技による礼の回数については全空連の規定に準じて行うので所属支部内で周知徹底を図ること(申し合わせ事項に規定する場合は、この限りではない)

## 14 参加上の注意事項(新型コロナウイルス対策)

・大会後、新型コロナウイルス等への感染が判明した場合、直ちに支部長を通じて大会事務局へ報告する

こと。

- ・プログラムの配布は行わないものとする。(県連HPに掲載)
- ・入館の際には検温を行い入場する。(検温を行わないと入館できないものとする。)
- ・1度目の検温で37.5℃以上の場合、2度目の検温(脇下体温計)を実施する。  
その際、37.5℃以上の場合には静岡県武道館の規定により入場できない(出場停止)とする。
- ・事前に問診票に必要事項を記入し持参すること。(問診票なければ入館はできないものとする。)
- ・以下の項目に当てはまる選手は出場禁止とする。
  - ア) 37.5度以上の発熱
  - イ) 嗅覚や味覚の異常等
  - ウ) だるさ、息苦しさ等体調不良
  - エ) 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触者
  - オ) 同居家族や身近な知人に感染が疑われるものがある者。
  - カ) 前日までにクラスターが発生した学校の生徒。
- ・表彰式は行わず、コートごと表彰を行うものとする。
- ・別紙集合時間を守って集合すること。※密をさけるため厳守すること。  
(種目別集合時間別紙参照)(集合場所、会場入口、会場出口は別紙参照)
- ・各コートに消毒液を湿らせた雑巾を複数枚用意し、足の消毒を行う。  
(雑巾は随時洗浄交換)
- ・形、組手ともにホイッスルは使用せず電子ブザーを使用する。
- ・形試合において、審判員及び係員は、マスク及びビニール手袋を全員着用する。
- ・組手試合において、審判員及び係員は、マスク及びビニール手袋を全員着用し、主審審判員はマスクの代わりにフェイスシールドを着用する。
- ・選手は、試合中以外はマスクを着用すること。
- ・集合場所には道着着用の上、集合すること。  
※更衣室は使用できない。
- ・形名称や気合などは通常とおりに行う。ただし組手試合中は安全具(メンホー)の口元に飛沫防止のため、透明テープを貼り防止に努める。
- ・防具等の貸し借りはしないこと。
- ・係員の指示に従って行動すること。  
※係員の指示に従わない場合は選手の出場を取りやめることとする。保護者が指示に従わない場合においても同様にその保護者の選手(子供)が出場停止となる。
- ・新型コロナウイルスの今後の感染状況によっては、大会開催直前に大会中止もあり得るものとする。

## 15 大会観客入館について

- ★大会開催1週間前までに、新型コロナウイルス感染状況を考慮して無観客及び条件付きで観客をいれるかを判断する。(大会1週間前までに参加支部及びHPに告知を行う。)

- 16 ゼッケン 今大会よりフルネームのみを記載  
※文字色は黒字とする。



- 17 駐車場・他 ・会場の駐車場は使用不可。河川敷駐車スペースを利用すること。  
極力公共交通機関を利用されたい。  
・履物は各自靴入れ袋等を持参し、個人携行品と共に自主管理すること。